

定住自立圏構想セミナーin新潟



中海圏域定住自立圏の取組



島根県松江市 勝部真史

平成22年9月8日

中海圏域の紹介

国際文化観光都市
松江市

さかなと
鬼太郎のまち
境港市

山陰の商都
米子市

古事記の舞台
東出雲町

安来節とハガネのまち
安来市

中海市長会の沿革

- 平成7年2月 中海圏域4市連絡協議会
- 平成19年7月 中海市長会へ改組
- 平成20年7月 中海市長会（東出雲町参加）



中海市長会設立の目的

- 中海圏域の市町村の行政上の共通課題等について連絡調整を行い、圏域の総合的・一体的な発展の推進を図る。



中海市長会の特徴



- 当初 「できることから実行していく」を合言葉に共同事業を行う。（市町）
今後 「中海圏域振興ビジョン」の実現をめざす。（圏域）
- 推進 会長（事務局）→幹事会→事務局（担当部会・担当課長会）
市長・町長が年に4回直接意見を交わす
- 任期等 会長・事務局3年任期、専任職員



中海圏域振興ビジョン



目的

中海圏域が一体的に発展していくための
指針となる圏域の「将来像」を提案

・将来像を検討するときの視点

- ・圏域の魅力・優位性をアピールし、持続的な発展につないでいく。
- ・構成市町は、特徴・個性を生かした役割分担を行う。重複や錯綜しないよう留意する。
- ・一体的に取り組みないと実現できないもの、一体的に取り組むことに価値のあるものを精選する。

圏域発展を牽引する3つの方向性と それを支える基盤

- ・北東アジアから世界へつながる西日本のゲートウェイの構築
- ・中海をはじめとする豊かな自然と人がおりなす調和の実現
- ・自然・人材・技術の連携による世界に誇る中海ブランドの創出



- ・4市1町がつながり、あたかもひとつのように機能するまち

北東アジアから世界へつながる 西日本のゲートウェイの構築

なかうみで出会う

海路・空路により北東アジアとつながっている強みを活かし、西日本のゲートウェイとしての発展をめざす



中海をはじめとする豊かな自然 と人が織りなす調和の実現

なかうみを守る

ラムサール条約に登録された中海をはじめ、日本海、河川、森林など豊かな自然の保全とワイズユース、自然と調和した社会の構築



ラムサール条約登録

自然・人材・技術の連携による 世界に誇る中海ブランドの創出

なかうみで創る

4市1町の特徴ある産業集積と技術、自然や
景観などの地域資源、個性あられる観光資源
などを活かした産業振興



4市1町がつながり、あたかも ひとつのように機能するまち

なかうみをつなげる

圏域が一体として発展していくために必要な
交通、物流、情報ネットワーク等の社会基盤
の充実と一体感の醸成



中海圏域の将来像



出会いは なかうみ 動きだす 未来

人、物、情報が世界に向けて行きかい、
産業や暮らしに活気がみなぎり、
かけがえのない自然を未来へ継承する
中海圏域の実現

相互に関連・好循環

なかうみで出会う

なかうみを守る

なかうみで創る

なかうみでつながる

定住自立圏のあゆみ

平成20年10月 定住自立圏先行実施団体へ選定

平成21年4月 松江市・米子市共同中心市宣言

平成21年10月 定住自立圏形成協定の調印

平成21年10月 定住自立圏全国市町村長サミット

平成22年3月 定住自立圏共生ビジョン策定

定住自立圏形成の仕組みと手順

定住自立圏構想推進要綱

- 1 中心市宣言
県境型・複眼型
- 2 定住自立圏形成協定の締結
中海市長会の4市1町
- 3 定住自立圏共生ビジョンの策定
毎年更新



松江市・米子市「共同中心市宣言」

平成21年4月30日



松江市・米子市「共同中心市宣言」
県境型・複眼型→中海市長会

圏域を構成するすべての自治体の連携強化を
促し、**地域のさらなる発展と魅力向上**をめざし、
中心市としての自覚に基づき、共同してこのマ
ネジメントを担い、**活力ある圏域の形成を実現**
していくことを宣言します。

中海圏域定住自立圏の形成協定

3分野22項目

既存の事業・新規事業

- ①生活機能の強化に係る政策分野部会
- ②結びつきやネットワークの強化に係る政策分野
- ③圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野



平成21年10月7日

中海圏域定住自立圏形成協定調印式

生活機能の強化に係る政策分野①

- ・保健医療を担う病院への支援
- ・体育文化施設利用による住民交流の促進
- ・学校給食に圏域内の特産食材の使用



生活機能の強化に係る政策分野①

- ・ 環日本海定期貨客船の安定就航に向けた支援
- ・ 圏域の観光振興
- ・ 「中海産業技術展」への支援
- ・ 環境保全の推進



結びつきやネットワークの強化に係る政策分野②

- ・ 公共交通の利便性向上に向けた取組
- ・ コミュニティバスの運行
- ・ 中海の湖岸を周遊できる道路の検討
- ・ 中海架橋建設に向けた連携
- ・ 圏域情報の共有化



圏域マネジメント能力の強化に係る 政策分野③

- ・ 職員派遣及び合同職員研修
- ・ 外部から専門的な人材を共同で招へい



中海圏域定住自立圏共生ビジョン

- ☆アンケート・ヒアリングの実施
- ☆パブリックコメントの実施
- ☆共生ビジョン懇談会の実施
松江市・米子市で開催
- ☆中海市長会シンポジウムの開催



中海圏域定住自立圏共生ビジョンの策定



中海市長会今年度の事業①

北東アジアゲートウェイの構築に向けて

- ☆ロシアビジネスサポート人材配置
- ☆ロシア・韓国紹介番組の制作
- ☆米子空港発着の国際チャーター便利用促進
- ☆海外商談会への助成
- ☆環日本海定期貨客船への支援



中海市長会今年度の事業②

観光振興・情報発信

- ☆インバウンド対策
- ☆観光二次交通の企画
- ☆圏域PRビデオの製作
- ☆山陰たんのう店における情報発信
- ☆ノベルティグッズによるPR
- ☆圏域広報のフリーペーパーの発行



中海市長会今年度の事業③

一体感の醸成に向けて

☆祭りの交流

☆中海圏域のイベント助成

☆中海自然体験事業

☆圏域の特産食材を使った学校給食



定住自立圏構想セミナーin新潟



中海圏域定住自立圏の取組

だんだん

島根県松江市 勝部真史

平成22年9月8日